



ALL TAKAMORI is for CHILDREN 第77号

～学校支援地域本部は地域に作られた学校の応援団です～

2022年7月20日

異常気象が続き、宮城県では記録的な大雨で川が決壊したり、床上浸水・床下浸水等、大きな被害が出ました。大雨警報・土砂災害危険区域で高森小は7月13日、15日と避難所開設となりましたが、高森は避難指示レベル4が出て、家で過ごす方が安全で、これまでも大雨で避難所開設しても避難者はゼロです。避難所開設で学校宿泊になる先生方は本当にお疲れ様です。この2週間でコロナ感染者も急激に増えています。ロシアによるウクライナに対する軍事侵攻も続いています。心配な出来事が後を立ちませんが、明日から学校は夏休みに入ります。子どもたちが安心・安全に過ごせますよう地域の皆様のお見守りをお願いいたします。

6/28 高森中学校校区健全育成会

学校・地域の代表が一同に会して、それぞれの近況を共有しました。「地域が繋がることが、子ども達の安全に必要」「高森の子ども達は挨拶が良くできている。笑顔の挨拶ができる地域であって欲しいね」と、皆様、地域の子どもの為に活動されています。



7/6 高森小コミュニティスクール(CS) 第3回学校運営協議会

昨年に引き続き、高森小 CS オリジナルの『しゃべっ亭』を開催しました。6年生の児童が11のグループに分かれ、学校運営協議会の委員と車座になって意見を交換しました。昨年も体験している児童は初めから話す気満々です。昨年度は『防災』がテーマでしたが、今年度の大きなテーマは『夢』！夢に向かって進む児童に、まずは①「自分の好きなこと・ハマっていること」②「自分の得意なこと」を1分の砂時計を使って話してもらいました。①では、好きなことを幾つも並べていましたが、②では、好きなこと=得意なことだったり、「人を笑わせることが得意」「運動は誰にも負けない」「漢字を覚えるのが早い」等、将来の夢につながるような言葉が聞かれました。グループに入った委員の皆様の、「小学校の頃に得意だったこと」へも関心をもってくれたようです。人の話を聞くこと・自分の思いを聞いてもらうことで、少しでも自分を認めることへのプラスになってくれることが「しゃべっ亭」のねらいです。

後半は牧田委員長がインタビュー形式で、担任の先生に「小学生時代に得意だったこと」や「何故、教師になつたか」を話してもらいました。身近な先生のお話を興味深く聞いていた児童から「セカンドチャンスがあること」「型にはまっちゃいけないんだ」と感想が聞かれました。参加した委員の方々からは「好きなことを、それぞれ違って言える！好きなことを持っている子どもたちに感心した」「誉めてもらう、認めてもらうことが成長への原動力！」「子どもたちとの心の距離が縮んだ」との声が聞かれ、お互いに有意義な時間を過ごすことが出来ました。



～ ぐいしました～



1年生がスムーズに学校生活に慣れるよう、4月からこれまで生活学習サポーターの皆さんにお手伝いをしていただきました。勉強や生活のサポートはもちろん、お話を聞いていただいたり、一緒に遊んでいたたり、いつも笑顔で優しくサポートしてくださいました。

高森東小は6月までで終了し、最終日には「感謝の会」を開いてサポーターさんとの別れを惜しまました。高森小では、7月20日がサポーター最終日です。入学から、一人で色々な事が出来るようになった1年生！秋の遠足にもサポーターさんは同行してくれます。



3年ぶりの夏祭り！みんなで！楽しく！良い思い出を！！

高森東夏祭り

7月30日(土)会場:高森東小学校・雨天中止

13:00~16:00

神輿巡行(校庭内)

高東ソーラン・抽選会・すずめ踊り

高森夏祭り

8月 6日(土)会場:高森小学校・雨天決行

17:00~20:00

手作り灯笼(児童)・子ども神輿(場内)

すずめ踊り・高森ソーラン・すずめっこつぶら演舞

盆踊り「高森音頭」「相馬盆唄」他・花火打ち上げ

出店**焼き鳥 焼きそば フランクフルト かき氷



高森中学校区学校支援地域本部発行の広報誌「ALL TAKAMORI is for CHILDREN」は毎月末に発行し、高森小・高森東小の全ご家庭と地域回覧で皆様にお届けしています。高森小学校・高森中学校ホームページ「お便りコーナー」からもご覧いただけます。

高森中学校区学校支援地域本部

スーパーバイザー 横山倫子 080-5228-2729

